

対象患者：尿路上皮癌

レジメン名：デュルバルマブ+GC(術前 Ccr $\geq$ 60)

1コースの日数：21日

催吐性リスク：高度

血管外漏出リスク

デュルバルマブ：非壊死起因性抗がん薬

ゲムシタビン：分類不能

シスプラチン：報告なし

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day								
						1	2	～	8	～	15	～	21	
1	硫酸Mg補正液 生理食塩液	8mEq 500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								
2	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○							
3	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○							
4	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
5	デュルバルマブ 生理食塩液	1500mg/body* 250mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
6	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
7	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg 9.9mg	点滴静注	メインルート	30分	○								
8	グラニセトロン	3mg	点滴静注	メインルート	30分				○					
9	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○								
10	ゲムシタビン 生理食塩液	1000mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴静注	メインルート	30分	○			○					
11	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分				○					
12	マンニトールS注射液®	300mL	点滴静注	メインルート	1時間	○								
13	シスプラチン 生理食塩液	70mg/m <sup>2</sup> 500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								
14	酢酸リンゲル液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○	○							
15	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								
16	維持液	500mL	点滴静注	メインルート	2時間	○								

点滴順序(day1)：Rp1→2→3→4→5→6→7→9→10→12→13→14→15→16

点滴順序(day2)：Rp2→3→14

点滴順序(day8)：Rp8→10→11

投与時間(day1)：17時間

投与時間(day2)：6時間

投与時間(day8)：1時間

備考：

デュルバルマブ使用のため、フィルター付き専用ルートを使用する。

\*体重30kg以下の場合は、20mg/kgとする。

day1は午前7時より開始する(前日に実施確定を確認する)。

day2は閉鎖式接続器具(ケモセーフロック®)を使用しない。

制吐剤として下記を内服する。

・アプレピタント125mg/day 分1(day1)、80mg/day 分1(day2-3)

・デキサメタゾン8mg/day 分2(day2-4)

術前：4コース